



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局 発表
平成24年3月19日

職業安定部職業安定課

課長 津村 光明
地方職業指導官 岡本 勉
電話 (0857) 29-1707

大学生等の就職内定率は87.5% ～4.1ポイント前年同期を上回る～

(平成24年3月新規大学等卒業予定者の求職・就職内定状況)

鳥取労働局(局長 森田 啓司)は、平成24年3月県下大学等卒業予定者の平成24年2月末現在における求職・就職内定の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定者について

- (1) 就職内定者数は1,619人で、前年同期(1,514人)に比べ6.9%の増加。
うち「大学」の就職内定者数は911人で、前年同期(898人)に比べ1.4%の増加。
- (2) 就職内定率は87.5%で、前年同期(83.4%)を4.1ポイント上回る。
うち「大学」の就職内定率は89.6%で、前年同期(87.2%)を2.4ポイント上回る。
- (3) 県内就職希望者の就職内定者数は654人で、前年同期(570人)に比べ14.7%の増加。
うち「大学」の県内就職内定者数は202人で、前年同期(194人)に比べ4.1%の増加。
- (4) 県内就職希望者の就職内定率は85.0%で、前年同期(73.4%)を11.6ポイント上回る。
うち「大学」の県内就職内定率は91.4%で、前年同期(79.2%)を12.2ポイント上回る。

2 就職希望者について

- (1) 就職希望者総数は1,850人で、前年同期(1,816人)に比べ1.9%の増加。
うち「大学」の就職希望者数は1,017人で、前年同期(1,030人)に比べ1.3%の減少。
- (2) 県内就職希望者数は769人で、前年同期(777人)に比べ1.0%の減少。
うち「大学」の県内就職希望者数は221人で、前年同期(245人)に比べ9.8%の減少。
- (3) 就職希望率(卒業者に占める就職希望者の割合)は71.9%で、前年同期(71.8%)を0.1ポイント上回る。
うち「大学」の就職希望率は63.3%で、前年同期(64.2%)を、0.9ポイント下回る。

3 今後の就職支援について

- (1) 「卒業前最後の集中支援2012」による就職支援の強化
3月末日までを集中支援期間として以下のとおり「卒業前最後の集中支援2012」を実施する。
 - ① 鳥取新卒応援ハローワーク等における就職支援
鳥取新卒応援ハローワーク(とっとり若者仕事ふらざ内)及びハローワークの学卒ジョブサポーターによる個別相談及び求人開拓等の支援を実施
県内3か所(東・中・西部)の「若者仕事ふらざ」において、ワンストップサービスによる各種就職関連情報の提供、就職支援セミナーの開催等の職業意識形成支援等を実施
新卒者就職実現プロジェクト事業奨励金を活用した求人開拓、奨励金対象求人情報の提供
 - ② 大学等との連携強化
大学等との緊密な連携体制を確立し、未内定の学生の情報を学校と新卒応援ハローワーク等で共有し、未内定学生の新卒応援ハローワーク又はハローワークへの求職登録を促進
- (2) 就職面接会の開催
とっとり就職フェア2012・5月の開催(大学等卒業予定者、既卒者、一般求職者を含む)
鳥取会場 平成24年5月17日(木) 13:00～16:30 鳥取産業体育館
倉吉会場 平成24年5月18日(金) 13:00～16:30 倉吉体育文化会館
米子会場 平成24年5月16日(水) 13:00～16:30 米子コンベンションセンター

【参考】・本調査は、鳥取労働局管内の無料職業紹介事業を行う県下の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校及び専修学校(専門課程)の計16校が、2月末日時点で学生からの報告等により把握している内定状況等を取りまとめたものです。

なお、厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」は、抽出調査として実施しており、調査時点ごとに、電話・面接等の方法により抽出した学生全員に対して学校を通じて内定状況を確認した結果であり、調査方法が異なることから、この調査と直接数値を比較できるものではありません。